

春だよ! グリーンっていいんだよ!

～うちビオ・うちグリ ひろめ隊～

さむい冬を乗り越えて、
ようやく春がやってきました!
今回の特集は、今から始めるのにピッタリな
「**ビオトープ**」と「**グリーンカーテン**」を
ご紹介します!
地球に優しく、その上取り組んだ人にも
うれしい「いいこと」始めてみませんか?



ぐりぶー
(花ごしま2011
イメージキャラクター)

ミドリキキー
(環境未来館
環境クイズキャラクター)



「ビオトープ」は、ギリシア語のBios「命」とTopos「場所」を合わせたドイツの言葉で、「生き物たちが生息する空間」という意味なんじゃ。山や川、田んぼや畑、自然のすべてが「ビオトープ」なんじゃ。しかーし! 多くの生き物が暮らしにくくなっている今、新しくビオトープを作ってあげることもとっても大切じゃ! 自分の家に生き物を呼ぶことが出来る「うちビオ」さあ、今からワシと一緒に作ってみるんじゃ〜!

お庭にトンボを呼びたいぶー!!



じゃあ、今回はトンボを呼ぶバージョンで作ってみるかの。トンボの種類や生活について調べておくと、ビオトープ作りがもっと楽しくなるぞ! チョウやバッタなどを呼ぶバージョンもあるから、研究してみるんじゃよ。



準備するもの

- ◎ プラブネやスイレン鉢など (サイズは設置場所に合ったもの)
- ◎ 小石と赤玉土 (田んぼの土も良い!)
- ◎ 水草 (スイレン・菖蒲種の水草)
- ◎ メダカ (市販のクロメダカかヒメダカ(混在させない))



プラブネは、大工さんがセメントをこねるときに使う浅底の箱。ホームセンターなどで購入できるわい。



ビオトープの作り方(トンボを呼ぶバージョン)

- ① 日当たりの良い場所にプラブネやスイレン鉢を設置する。
日が当たり水面が光るとトンボが気づきやすいんじゃ
- ② 水草を植える。
酸素の供給やヤゴがつかまるための大切な役割を果たすんじゃよ
- ③ 水を溜める。
水は水道水でOK。ただし、24時間程度放置して塩素が抜けたものを使うんだわい!
- ④ メダカなどを入れる。
ボウフラ対策にもなるしヤゴのえさにもなるんじゃ

☆あとはトンボが飛んでくるのを待つんじゃ
☆水草、メダカ、プランクトンでミニ生態系ができるから特にえさはやらなくてもいいんじゃ。
☆手入れは、水が減ったら足して、水草・メダカ・ヤゴが増えすぎたら間引くんじゃよ。(別に飼育するなど、川などへの放流は厳禁!!)

ミドリキキーの「うちビオって「ママがいいんだよ」

- トンボや蝶など、生き物を観察できる。
- 四季を通じて、自然の移り変わりを楽しめる。
- 家族の会話も増えちゃう!
- なんだか楽しくなってくる♪



ヘチマやゴーヤのように、つるが何かに巻きついて伸びる種類の植物(つる性植物)を窓際にはわせて作る、自然のカーテンのことだぶー。直射日光をさえぎり、植物の蒸散作用によって外気の熱がうばわれることで室温の上昇を抑えてくれるからエアコンを使う時にかかるエネルギーが少なくなるんだぶー。



準備するもの

- ヘチマやゴーヤの苗
- 軽石
- 肥料
- 土
- プランター (30cm x 70cm)
- 10cmの網目がオススメ!! ネット
- 支柱
- 移植ゴテ
- ジョウロ

ヘチマのカーテンの作り方

- ① 事前準備
プランターの四隅に追肥をひと握みずつまく。
鉢底石
約5cm
40cm間隔で支柱を立て、固定
- ② 苗植え(4月下旬~5月上旬)
苗の根をやさしくほぐす
約20cm 約20cm
- ③ ネット張り等
支柱を固定します
支柱
30cm 70cm
窓やサッシにネットを固定できない場合は...
横に支柱を通す
支柱を土に刺して固定
- ④ 成長
親づるの先端を2~3cmカット
ネットからはみ出した子づるはカット
扇形につるを張る
つるが伸びたら、ネットなどにはわせてね。50cmくらいまでつるのびたら、先をカットすると、新しいつるが生えて横に広がるよ。
※この作業を摘心といって、3~4回行うんだぶー。

水やりや追肥はどうするんじゃ?
● 水やり ● 毎日たっぷりお水をまくんだぶー! 最高気温が25度までは夕方だけ。それ以上になるときは朝・夕まくだぶー。
● 追肥 ● 2週間に1回プランターの四隅にひとつみ分おいてあげるぶー。くれぐれも、まきすぎに注意!(茎がグンと伸びたとき、葉の緑色が薄くなったとき、なんとなくひょろっとしているときも肥料を追加してみよう!) 水やりも追肥も様子を見ながらするのが大事だぶー。

ぐりぶーのグリーンカーテンって「ママがいいんだよ」
例えばヘチマを育てたら...
*大きな葉で日差しを遮る。
*実ができたら、食べたりたわしを作ったり。
*茎からヘチマ水を採ってヘチマ化粧水に。いろんな活用ができるんだぶー!

鹿児島市のホームページで「緑のカーテンの作り方」の冊子を掲載しています。

鹿児島市 緑のカーテンの作り方 検索